相は會談の席上一、日本の希望する平等機は

各國は右協約に燕き自主

メリカ方面からも全く冷遇さ 。 ない意外にも日本側からもア 。 場家が日本代表に提示された 英代表部語る 上げ返へされたイギリス代表 上げ返へされたイギリス代表

米國側盛んに

原少いだらう、然し年 対英國は日本に對し米 に書から日本に對し米 に書から日本に對し最 に目本政府が海軍力 である日英米三國海

一後三時十分警吉林か 駅氏・吉林地區司令官) 東京 東京

氏(哈市電々會社管

るたら

氣に病む

日本に對し譲歩か

たものと関られる、現在の案 のまゝでは日本が受諸出来ない事明かだが今後イギリスは 更に種々の案を出すものと見 られ斯くして大第に實際的協 られがくして大第に實際的協

るは

維持策の程度かと觀測され

「 編館が来図の 海軍 の に 高度が来図の 海軍

會見後

藏相語る

(五時三十分膏大和 *

來

の日英會談で英國側が提示した姿緒案に就き信ずべき筋の 有機に使れば、該案中には比率に関し奏國から日本に對し 重力の母源を貸すを認めると 工事、尤も日本の要求する總 代りに整種別及ひ特殊噸數制 代りに整種別及ひ特殊噸數制 代りに整種別及ひ特殊噸數制

安協案を出

英國の苦しい立場

會談はイギリス側が新提案説 合するにイギリス側が新提案説 合するにイギリスが假令新提 案といふ程で無くとも少くと も日米の意見對立緩和を紳士 協約的申合せによつて見州さ んと努力してゐる事は疑び無

日本の決意ご

世界に於ける日

【東京調通】八日夜東株代表と會見後藤井巌相語る今日東株の方が来られて色々株式暴落の事情を述べられたが政府の方針に就て充分解つてゐない點があるやうだつたのではつきり置明しておいた、財務當局として念ずるところは國民經濟の發展、財政蒸費の窒化にあるのだから今间充分研究した上最後に臨時利得稅性為るのだから今间充分研究した上最後に臨時利得稅性施を決重したからには其上に更に一般的母稅を行って財界に急激な變化を興へるやうなことは考へてもる。

マルテンベル氏 (駐大連ソ 等) 八日午後五時三十分衞 等)八日午後五時三十分衞 では、一日上同 日午後四島豊大連へ 日上同 日午後四島豊大連へ

立場に

イムス社論

合するにイギリスが假令新継を否定してゐるが、情報をおを否定してゐるが、情報をお

聞

(日)

英提示妥協案

平

設動機八豪を有する旅客飛行によればソ聯航念當局は最近

行つたが右飛行機は時速二百種なります。

ソ聯航空當局

大飛行機製作

「ハルビン関通」 ソ聯導士院 中途より東方に流し込んで大 中途より東方に流し込んで大 東野たらしめ更に世界的大湖 たて陸と化さしめ埋蔽する石油 に て陸と化さしめ地蔵する石油 に して研究を重ね六二八頁に亘

秋 【東京綱通】東京株式取引所 も考慮を約した。 で 日銀總裁及ひ結城與業銀行總 間、日銀及興銀 を設調當限受渡期に三千萬間 税は見積り過少 を設調當限受渡期に三千萬間 税は見積り過少 を設調當限受渡期に三千萬間 税は見積り過少 を設調當限受渡期に三千萬間 税は見積り過少 を設調當限受渡期に三千萬間 税は見積り過少 を設調當限受渡期に三千萬間 税は見積り過少 を設調者限受渡期に三千萬間 税は見積り過少

に今回の 臨時利得 過少で實際は一億 過少で實際は一億

最後に臓相は急激

へた

として部観的態度を示してる。 後ので大正九年の反動當 時の際と異り増税問題の価相 時の際と異り増税問題の価相 時へらるるが如き臨時利得税 を轉機とするインフレよりデ フレーへの急轉懸念について は一般の認識不足と見てゐる は一般の認識不足と見てゐる 同ち從來政府は赤字公債の發 行に當り日銀引受の方法を収 レーションによつて權限イン

受渡期

意を示し

海軍保有勢力

三萬三千十

ンの戦艦もある

に之が對策を急ぐ必要は無いから見ても何等實体に動搖を

|現状 | 村場の恢復維移

関して大臓省では現在の經濟(東京関通)株式相場暴落に

が急激に收縮しない限り十年の實施に當つても政府の歳計の意施に當つても政府の歳計

を交換せり、双方の主張に首席代表者は本日會談意見

交員會の報告に基き日期間 に基き委員會を再開かみ寄りた。 たのコンミュニケが競表され 議の上委員會に於る討議の指 たのコンミュニケが競表され 議の上委員會に於る討議の指

月長は来年度豫算編成の為同 中村局長東上

務 すりい丸で急遽東上した る陽東廳の審議せる原案を携 の大々八日午前十時出帆のう

AP

の急轉懸念無用

の方法を討論する事となった

八日長岡、

ランネ

フト兩代表會見で

林利增植

場を設置する して奉天省並 して奉天省並

實業部の計畫

試験を、又吉林省に

危機に直面した日、蘭倉商は俄然新局面を展開せんとするに至つた

一ケ發表

株式 相場

三時間に亘り 兩者の會談は交渉繼續の新らしい基礎を發見するに至り 央裂の(バタピヤ十八日發凶通) 長岡、ランネフト兩代表會見は八日午前十一時より

ッ聯式の計畫であらう 表してゐるがこれも夢の様な

り、先づ奉天、吉林、黒龍江 勝の母数、充實を行ふ事にな 康獲二年度に於て森林試設被 大を聞る爲め

林產製

定する模様である 線近くに天然更新さ

交渉繼續の基礎發見

刋 (金)日九月一十

俄然新 に直 局 李 H 開せ 會商



制度 定本 会計 模態

間島方面視

祭

0

總領事談

【案天閥通】十九日率天發十日間に直り間島、北鮮方面を 健康した蜂谷總領事は八日午 後四時十分率天着安率線列車 で京城より歸率したが、間島 北鮮方面の近况につき語る 近來龍井、閩門、延吉、維 基、羅津を始め間島北鮮地 基、羅津を始め間島北鮮地 基、北鮮方面を と云ふことは屢々耳にした が今回實地に見聞してその が今回實地に見聞してその

期待される、北 ゐる。將

で第一期楽港として一日萬噸の吞吐港とする に大阪

藤洲國建國によ 運動と赤露 羅津は特

大鳥男爵家 北鮮地方は瀬洲県國を一エ前暗雲に閉ざれてゐた間島 が、同地の特束も非常に有過したので話しだけ聞いた をしてゐる、濟津は夜間通明の物質を吞吐出來る設備 北鮮地方に輝かし るとの事で滿洲事變 将来九

襲爵せず

化熟鏡の前に起り寄って、

税制定で

けて、靴下を聞いた。

跳れおきたの素料

寒床が潰り下りると

制度

株界著しく軟化

(東京國通)株式界は秋高を 製得されたが全く期待外れに 終り却つて在滿機構改革問題 後り組成難等政界の情勢は事 毎に人氣を壓迫し殊に最近に 至り非常時利得税が 質現せん とするに至り人類は著しく軟 株式大髪動時代が到來するのでは満洲事變以來四年に亘る ではないかとさへ質はれてる 資方獨り跳梁する有様で一部化し今や市場は貿方の姿なく



来の金融事情と殆んど にと云ふのである 歌の金融事情と殆んど て比際周章狼狽するに當らな 医験算が計億闘以上になる事 美化 の無いもので財産験算が計億闘以上になる事 しんこふのである

鳥圭介氏の後裔襲爵を辭退

あす午前七時新京神社で精 幾度満洲の

地に参列の菜に感激

城兩總裁訪問

が十年度に於ては之以上者税 に就ては厳相は十一年十二年 進出には遠ひないが余りにも吉原遊廓を新京に作る計費、 自慢にならぬー

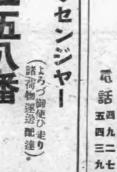
途の川が渡れず 瞬らる、冥土まで一しよの破滅僧と駈落ちした人妻連 eりを金を持ちだしたため三 脚らる、冥土まで一しよのつ 破戒僧と賦落ちした人妻連れ

摩が起るのもこゝから の直操代請求、ダンス排撃の

のよ様に、よろめき行ら走って もはなかった。雪ひばのない業のないだったの様々のは勝は発発に叩きのかされた。その様々を忘れるものといれた。その様々を忘れるものといれた。その様々を忘れるものとは、そこに乗り は、はづかしい事なんかありはこれが私の観だつたんだわ。私 はない。私に しない。だけれど 私のは

新京メツセンジャー 電五二五八番

(よろづ御使ひ走り)



水道、瓦斯、浴場、塔南京の方は左記へ御申込が日通八十一番地 住宅附 説町二丁目十四番地 亞本 五四 四九丁 nt

汽鑵の闘術を

人御來談を乞ふへ收入多

たのでないことは眼かだ。いや から聞るなくだったのは、それから聞るなくだったのは、それ 学は腐って、打ち上げ、二人心中に設が、明 イダ京新

新京航町四丁目十三署町

大連自動 式會社

要スープへ関係要携型ノ上来店アレ但シ市中ノ方ノ保管の二十五歳以上

式外交員募集

交通文化の第一先記 35 5 大連自動車運轉手養成所

好る

志障では突然夢から配めた様 の。ハイスピードで、どこまでを動かし行ら聞ふのに を輝かしたら聞ふのに 举 吟子 作

鋭いカーヴェー 門ち 木澤大柳 下 林 双簡梅唉 葉子子

((鉄上映上演轉載)) 作 最後の切札 大師夏若學八

女八人感激時代

新京宣傳社、廣告宣傳萬般引受

場所東三条通過 急 御希望の方は朝 台條 詰也ル

新京土地建物會

英國側の見解によれば海軍 後備會談决契の場合米國政 形は大海軍建造計畫を樹て るかも知れないがその結果 だらうとは考へられない況 だらうとは考へられない況

■ ならば、大丈夫出来る……」ならば、大丈夫出来る……」ならば、大丈夫出来る……」になつて、この一事を経返し、ついっのまにかってるた。いつのまにかってるた。 いっとをできない。たまモンテカンでもない。たまモンテカンではない。たまモンテカンでは、からに、もつとまでは、打らつでもない。たまでは、打らつでもない。ためでは、打らってとはか動きに、この膜あの臓のをよそに、もつと大つでもない。そのでは、打らつとを一般のでは、打らつとを一般のでは、打らつとない。

警務指導官村上警佐

梅幸の終焉

の概あり、そのの機動の信勢

身に三彈依蘭事件の犠牲

(九)

匹賊討伐並に原國の所有せ

日戸郷軍聯合分會長

地方事務所關所長

矢澤中學校長

防と吾等の覺悟

剿匪行の犠牲者である

八柱に散つた同胞の

を行つた後陽保者として某會 【東京園通】十一日の休職記九日新京署ではダンサー千葉 「休職記念日校送」 「大職記念日校送

近ごろ制限量超過者が多い

ららる丸復舊 大阪 ちゅうにおける風水害の

ため酸損修理中であつたが修 一では次の通り は次の通り は次の通り 本うらる丸、大連着十三日、 大連銀十五日 大連銀十五日 大連銀十五日 大連銀十五日 大連銀十五日 大連銀十五日 大連銀十五日

一工生 人 一は見へなかつたばされ、側近者は何れも並に初めて皇帝の隆恩殿に於る費 定外の御行動の所以を知り、これ一に皇帝御親祭の誠が祖 これ一に皇帝御親祭の誠が祖

あるばされ恭々しく御拜禮 おひ暴つて三龍九町の側直 新かりしが是の時裔しくも 大宗文是帝の聖容を側置せ ちる、太宗帝の御姿を側置せ ちる、太宗帝の御姿を側置せ ちる、太宗帝の御姿を側置せ ちる、太宗帝の御姿を側置せ たり上都にて養然たる側置せ を頼かせられ面貌は凌黄色 を頼かせられ面貌は凌黄色 を頼かせられ面貌は凌黄色 を頼かせられ面貌は凌黄色 を頼かせられ面貌は凌黄色

あらざりきと伏して禮軽を 温に本くと日ふ語あり組高 は以て感通すべくその理は 様て精粹その豪は至つて恭 様しく惟るに今我が皇帝陛 下には์ 神孝潔白の至誠を以 下には 神孝潔白の至誠を以

たところ、唯位牌のみで簡近に近づいて豪頓遊ばされ

隆恩殿親拜の奇蹟

ダンス教師の

風紀事件調查開始

三町の種を行けれた、此独定 に打たれ年らも唯々組織に對いては實礎官供率員一同何れも意外の趣行動に對しては實礎官供率員一同何れも意外の感に打たれ年らも唯々組織に對する例念の厚き結果と拜祭するのみであつたが、率天驛御した沈宮內府大臣等に監恩股した沈宮內府大臣等に監恩股とが決定の御嫌が掛けられておったかとて三跪九叩の後正面にたかとて三跪九叩の後正面にたかとて三跪九叩の後正面にたかとて三跪九叩の後正面に

地へ寄附に東京関通)三井合名外六社で東京関通)三井合名外六社

詔書御煥發

記念式

俸給から冷害

地方凶作地に寄附した

明朝愈よ擧行

午前七時から神社境内で

は大講演會開く

Wについで左記名士

ダンサーや會社員など

証人續々と召喚

り會つたものである、右に就いて沈宮内府大臣は痛く感激した型上昭陵御親祭の記皇帝登聖上昭陵御親祭の記皇帝登でる天に巡狩あらせられ先は奉天に巡狩あらせられ先は奉天に巡狩あらせられ先

列車內持込手荷物

ぜひ制限内に

(=)

四七五五名 三二名名 八三二名 えるものと機想される 相談會を開く よき生活準備

では右のほか昏禰賞方面それる事となつた、尚時差の關業では右のほか昏禰賞方面それる事となつた、尚時差の關業では右のほか昏禰賞方面それる事となつた、尚時差の關業では右のほか昏禰賞方面それる事となつた。尚時差の關 皇帝至誠天に通じ 太宗文皇帝の聖容を拜さる

名の参事官。十名の屬官を置する事となつた、偽五名の参事官。十名の屬官を置する事となつた、偽五名の参順官は目下日本司渡省とその小選について交渉を進めて居

天理教移民團 二百名北渝へ 二百名北渝へ 二百名は八日午前六時五十行二百名は八日午前六時五十分大連より過率勇庸北神に向

回記

小型自河車

真つで十三月まで

馬路入口に開業し

絕對責任製造回

薬補澤部滿洲支部の事業とし

市であつた機相大家高品で

引割二の札正天奉

台

貳拾本

劍、三段以下

約の間に聞くところあり髪をの氣を享げて感應され贈その氣を享げて感應され贈る、太下に厳かに塞行せらる、太下に厳かに塞行せらる、太下に厳かに塞行せらる、太

第に昭かにす りその然るべき所とす臣親 りその然るべき所とす臣親 りをの然るべき所とす臣親

市内吉野町桃太郎食堂主小林忠天蟹大病院に入院寮病中の塩六日午後七時死去、葬儀は十日午後一時曙町大正寺で執行される

破戒僧と駈落の

函館の大會

人事女童。 2人 は現金三千餘間を拐着、情夫 の破滅骨下川知去(二七、原 総大分縣)と駈落、帽側を拐着、情夫 の破滅骨下川知去(二七、原 総市に何喧はぬ額で夫婦氣取 をしてゐたが若級警察署に探 が市に何喧はぬ額で夫婦氣取 をしてゐたが若級警察署に探 が下に向った が下に向った が下に向った

日本0001000円で米軍勝の100円で後一時より湯川球場に於ける米軍勝会日本野球眼は八四年の100円で米軍勝の100円で米軍勝

三叩の御拜禮あり長みて祭壇に近づき 楽観し給ひるに 共神主の位牌あるのみ並に 未だ聖像など掛けありしに あらざりきと伏して 禮軽を あらざりきと伏して 禮軽を

米軍の投手は弾丸投手の が 5 A -2

日支提携需事業最達を映畵界の『東京國通』

北議旅館の前に屋台店の 北議旅館の前に屋台店の 北議旅館の前に屋台店の

日の夜運くこの鱧鳥屋の開業

於 塲 所 堂 太 子 日 一十0日十月

叉とない賣出し

出賣大切見スンタ桐

賣販造製スンタ桐上井天奉



I

場より

皆様へおやすく、回

北澤製版所

お早いが勝ち

賣切れない内

御買上を乞ふ





桐タンス

參拾本

丸重行洋

●解展費告 元店員山崎秀雄二十七歳 右の者都合に依り 一月九日現り解 屋仕候間爾今當店 とは何等關係無之

●女給募集 多忙に付數名增員 水人來談 大和通五十番地

苦しみ

してゐるが、この場合乳

寒さを防ぐためには升

ぜき特有の痙攣期にはいるの 少しも變りません、これから 少しも變りません、これから を位極いせきが普通の風邪と

酸防は

れにこの注射は設

性を帯ひてゐて後へひくのでです。そのせきは痙攣的酸作

健康第一

ール期に用ひれば大部は全快 地をありません、その他百日ゼ もありません、その他百日ゼ もありません、その他百日ゼ

に留學し東京高等工業を卒録 の學位を授與された、同氏は の學位を授與された、同氏は で大正七年以來日本

潛伏期

百日暖の症状はと云ひます

あるひは羽毛をおほかたり、

脂肪食は寒さ知らず

保温の工夫はカロ 神學士 食

保温の 工夫をするのはますが、これに反して刺戟性やアルコール性の食物で一時の温感を買ぶのは大した効果があるものではありませんか であります、かやうにカロリや消化不良を起す事がないの なければなりません 商品のメモ

なると氣温の間に非

食物としては第一に

んであるためで、同時に普通 、 之れは藻紅素といふ色素を含 香味が變る 時季によりて

も対域に採れるものは味が悪 にしてゐるが、それでも場所 にしてゐるが、それでも場所 である 故に火にあぶると熱 のためにこの藻紅素が分解し て消失し、薬株素のみになつ て、鉄色の香質あるものに變 じて来る。後草瓶苦は時季に よつて味も香りも變化するが

肉

御

大勉强

潤



七八三番

櫻草の配布

10、四回 (本) 九、三〇演藝(レ 七、10 N. HO

ごは何りで、 煮

油肝太明

のきむ様子お

品各子菓養滋

買つて笑顔の出來る店

11、三〇 ニュー、三〇 ニュー、三〇 ニュー、三〇 ニュー 一つ、五九時報公東京

〇、一五 - ユース(日語) 一、〇〇 演奏(清語) 一、〇〇 演奏(清語)

百日咳に御注意!

の高

豫防注射で防げる

三、二〇家 II' EO = に不拘御用命の程を一御一根大等いたしませう、弊店は設計迅速に皆様御存じですか……家を建るに

○無参上し御相談に應じます…… をサットーとし御努め致します、多少の整備 には明るい住よい家を……そして最も低版に完成

I

間

務

電話三八〇三番新京権ケ枝町三丁目八ノ三

四

五、〇調

五、三〇番組織告

會開作定食

多名物

4.

水焚

品料理

とて

安くて面白い…

五三五

監部特務機

電石三九五番

帝唱 神橋高等女學校生徒 合唱 神橋高等女學校生徒 ピブノ伊奏 高橋千枝子 指 揮 館山 甲午 七、一五 琵琶(東京より) 戸屋山 製田 静古 七、三五 物語(大阪より)

療法はないが、

もなく、完全な としては特効薬

人、アナッチー 사등 京大教授法學博士

おのである「岩城 代制 東京 助政 カベ・軽料カセインの特價提供● セメントカラー (容器一對定、五對皮櫃人)

第一 最も簡易に御融通いたします 一期電話架設料を

昭和の 六〇 電影中行

便利金融

◆排戾簡便、畫夜金融 新京朝日通西語、大種路角東入ル小路

京 等入賞名譽金牌授領 頭 國都之華



日本橋通橋詰(百貨店前) 美松屋進物店 電話五二人二番

目品業營

米 サリンピール 本 本 選 準 酒 と 本 選 準 酒

向 電話 玉 七 四 九 5 電話五七四六 陽 司 ま助 ij 0 特新新樂 快 無 比 0 子 守

おいな 荷 3 荷 皆様のお店として

の親次第見本持参数シマス



生地充實



計日マデ 拾日ヨリ

हे

Ŧ ニン

グ豫約開始

部

使利金融(#月) 電話五七四一

記録なと九〇春

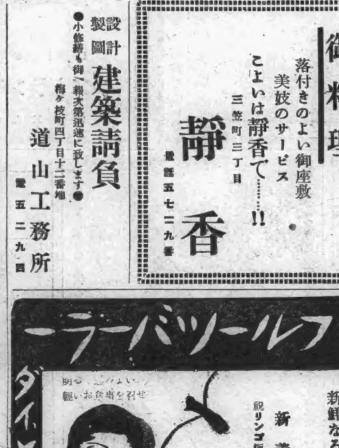
た 「個んて医果だらう、これが保証でなかつたら……」と、お飼証でなかつたら……」と、お飼証がしてるた。 は近いてるた。 での男に、壁をするなんで、こん たのだが今のお飼にはどうしても ない果な事が締められない。 全**貸**家 質四十五回 姓名在社 貸間了

だかうした、何彩の雰囲気に包まったからした、何彩の写画気に包まった。

を確かにもてるに演ひない。

性病 乾片雅 婦人科外科







金月 (九月) 中韓四人は對内外にかけ之を示せば次の如し一、外國貿易 當地税關取扱に關ける輸出入額 前月とに關ける輸出入額 前月とに関ける輸出入額 前月とに関ける輸出入額 前月と 計 豊一宮田園 計 セル夫園被計 豊一宮田園取引 内國取引は時間取引 内國取引は時間の取引は時間の正たり九月十月に入つてたり九月十月に入つてたり元月十月に入つて 17.11.0厘 本八四國 本八四國 本八四國 本月末礎高二二九、八六二國 本任入先現地四九、五六四國 內地三一、三九九國、計九七、 六八四國 一六、七二一國、計九七、 六八四國 一六、七二一國、計九七、 六八四國 本新加入一名、會員總數二二 四名 本勝貫傳票取扱高一四、二八 八國九五五、件數九四件、人 員九二五名 十月分成績 会となって 出の眼立つて多いの を控へて排出し激者に のである 【率天國通】率天城内中國保 行は事變後業務振はなかつた が、最近經濟界の回復と北支 との取引も從前の如く回復し たので、内部を光質し特に満 洲特産商の資金貸付を企て最 近審海沿線方面に進出し就中 山城鎖、朝陽鎖方面に進出し就中 山城間で、朝陽鎖方面に進行員

下院通過 湯湯湖線代療店 中 谷 時 計 店 事 ₹ ・ 新 京 第二回 一志片 一分

此、較 一般消費數量 一般消費數量 一般消費數量 一般消費數量 八月增數量 八月增數量

申 不

これでもは、河童のひでりでげす しへ、連ぶもので……」 と、側動は側動は3 — と、側動は側動は3 —

お師は、これほど歌響な遊びを

と、妙に悲しくなって來るのだっしてゐても、太郎次の事を考へる

料被排

が、太郎大は、お駒を、仇殿の片

看護婦派出婦派出婦派出婦婦派出婦婦派出婦婦

茶と茶道具の

みどり茶園へ のおりでは のは音野町一丁目

留日本人

小口扱ひ小口扱ひ

大原 1号"先三圆 10·大龙三圆

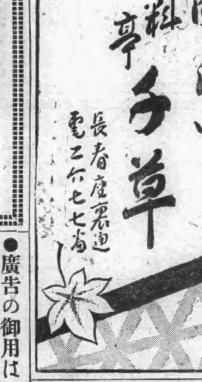
一月級 100名 三月限 100名

そのお願さんが、けふも願から そのお願さんが、けふも願から でお、皆な景気好く臓いでお それでも、金子の費ひぶりが除ったれでも、金子の費ひぶりが除った。 これである 一本のお願さんが、けふも願から お師は思つてるため

▲印 廣 島 寄 患 ×印二三等船客設備船

あんま 東二條通り橋南渡る左東二條通り後間を指南渡る左一 10万世上が戻院

京 夏 技術・原價ッ 本脇 寫眞館へ 大 極 路 十 五





0

晴れて二人で

錢銀平他二氏養 友李風階作

女は、観音や解問の聞きる

たれども堅實なれば終に吉二黒の人 糟り勝ちなる日

電話賣買金融 質量級

新

京にも

電話用達部

東京氣分の嬉野

配行に見りからつて心み

さん何にか心即事でも」

豆先五人 日東海新同 日東海新同 10000 日東海新同 10000 日東海新同 10000 日東海新同 10000

三日月さまでも (四) 一部付してある女祭。 一女だて ちに、腮者、射脚をあげて、毎日 ちに、腮者、射脚をあげて、毎日 の歌歌観響るそび。 一まるで

やないよ。」と、気臓が悪い。

お前たちの知つた事ぢ

見むに如かず

社員招聘

お願さまなる怪しい女

始下のお手人に、あけたところが

妙な陽り合せで、形の

●六白の人 失要散財多き日 外事には差支なし口舌注意

京生 東 職 看 聽 編 音 慶 職 看 聽 編 音 慶 職 看 聽 編 音 の 場 入用

成じのい」この家で皆様の御來遊を御待申して居ります費い庭園、静かな離れ、家にや小函澂、大殿間

京へ御出の節は是非

何所でも、砂に一緒にな

九紫の人 流れに任せて舟を操る如し進展速がなる日

し英氣を養ふが勝

高 前 市 本 本 本 本

も、ぶつ遭つた。

障碍身に迫りて

金月 田掛掛

滿日館內

十月中の綿糸生産高は州四萬三千 中の綿糸生産高は州四萬三千 餘梱 一中の綿糸生産高は州四萬三千 餘梱

何本館前人卷代書處

貨事務所領京ビル

薬 厄

霊







松郎任七等 首将野祭職事務官 谷口 島弘

二台

也 中央警察事被教官 發 承

露

昌

嘉高

特殊營祭職警正

勇夫

哈爾濱寶嶺嶼事務官 任七等

首都警察廳警正

藤 三郎

編 無 編 報 報 報 報 本 本 在 官 官 官 官 長

柏原 矢作

山金

香會我部太郎

然應任五等(各通) 土地局事務官 土地局事務官

國

辭

令

本間良太郎 岩永

首都醫察應技佐 首都醫察應技佐 工等 王 肇 元 電

珍澄

小栗 義孝

會田 常夫

Ħ

関する會議は開かれぬ罪で でつて居る、從つて、廢棄 なつて居る、從つて、廢棄 を行はないで來年の會 でつて、廢棄

活躍を持つ

が、之れ

、之は單純な海軍會議ではかれることになるのであるのである。

軍縮會議は

るか

頁八共刊夕紙本 設行所 行用品

> 1 全床垣 板耕 採甲板

明年は海軍軍縮會議

朝

別報 2本 会計 模能 所 新京日日新聞社 新京日日新聞社 本 勇 本 本 勇

吉川商會

軍縮を解 帝國在鄉軍

の一年前即ち來年中に會議 を開くことになつて居る、 この會議の強綱交渉が本年 の五月中旬に英國から提議 されて各國とも之に應諾を 與へ、六月下旬からロンド ンで行はれて居つたのであ るが、目下は中止になつて 來る十月から再會されるこ とになつて居る 海軍軍縮問題の

来るべき海軍々稲台議の問題を取扱ふのに三つの要點があると思ふ には今までの條約即ち 第三、には艦よ無條約になつ た場合には造艦競争が起り はしないか、造艦競争が起り の財政をして危殆に陥らし めるやうになりはしないか

第二、には條約はあつたけれ 第二、には條約はあつたけれ 第二、には條約はあつたけれ 第二、には條約はあつたけれ 第二、には條約はあつたけれ 第二、には條約はあつたけれ

主要商品は何といつても矢張を記録は残つてゐないが、確な記録は残つてゐないが、 て彼等は一種の種を考案、船を長打なので漁師の上陸は目の地まで大變に御苦労とあつの地域の上陸は目の地域の上陸は目の地域を対して、 リラ、人類の起ば の自然は が、人類の起ば が、人類の起ば がで 陸してゐる

九三六年の末に補期となるは廃棄消告を要せずして一丁るものであつて、同僚的二、にはロンドン條約に關

そ は各種糧食の産額約七萬石に の一と云はれ民國十五年以前 の一と云はれ民國十五年以前 の一と云はれ民國十五年以前

さし住民は自給自足の経済を が、実験に進売する者のため土地を築て逃亡する者のため土地を築て逃亡する者のため土地を築て逃亡する者のがればならぬ状態となった、 実験土匪積行

を示せば左の通りである を示せば左の通りである

とも、今までアメリカが徐 なかつにがほに、修約の效 なかつにがほに、修約の效 なかつにがほに、修約の效 であるが、一九三九年に はアメリカに條約限度の海 電が出来、日本の園防は危 停頓の状態であり、香牛皮、 記文を受けたが外蒙獨立後は 記文を受けたが外蒙獨立後は あり年額約百五、六十萬斤をあり年額約百両あり年收約七十萬國位であるがこの中輸出されるのは三十萬國位である

050

一課目とまで成つたとは流石 御法度が出て一時下火となつ に無路は今又盛り返し學校の た無路は今又盛り返し學校の 外科手術患者に酸素吸入をされた病院では目下虚んに使用ことが統計に表れたので経育ことが統計に表れたので経育

○人造薬が米國で發明さ 有が一週間もすれば丈夫 関の人造薬

米國の映畵界では燗漫たる花 連りをシーンに撮り度い際、 造花を雕用してある 外科手術と酸素吸入 外科手術と酸素吸入

大阪餐業所 大阪市西區土佐堰通一 東京市丸ノ内二丁目十二香油 爾市博多片土居町

品切の際は左記へ最寄の特約店へ へふへは

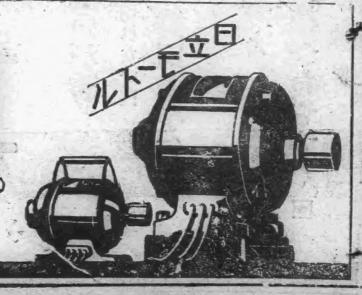
The sale to be also in the



200



THE THE PART HE WE SET AT



郷務會長は

水 週から積極的に切込む を中心に八ればマック首相より したが、英 これは英國側が関東協調の を中心に八ればマック首相より 上日英南國の主張を加吹し 上日英南國の主張を加吹し たもので今枝これを中心に 大もので今枝これを中心に 中間を加へ 対調を進める餘地ありや否 上日英南國の主張を加吹し たもので今枝これを中心に 中間等間を加めたい

豫備交渉を一時延期の腹か

るが、一部では米園側は折鶴。しない、然し何れにしても米等かの對案を提示したか何ら 持つてゐる対案なるものは果を勢かの對案を提示したか何ら 持つてゐる対案なるものは果をのは目下ワシントン消息通の して強備交渉一時延期の主張 地のでは事ら問題となりつゝあ が含まれてゐるか否かは利明に になった。 の挫折を囲避する気が既に對 図 我が主張を

を採りつゝあることは等ふ餘 を採りつゝあることは等ふ餘

北端鐵路監事會監事コロソフル端鐵路監事會監事コロソフルキー氏を任命する事になり交通部宛職に申達し来たので、九日丁大臣より其の就任で、九日丁大臣より其の就任

七日附正式認可さる

【大連閾通】 拓務省政務次官

藏商兩相に一任ビ决定

| 「東京國通」株の代帯に関しては、九日の関連に関しては、上野の市の、東京のではない、今回の骨散と変い、このではない。サマッションとも胃が、大食と、これが野童に就て帯る事に決定した。ない、サマッションとも胃が、大食と、これが野童に就て帯る事に決定した。ない、サマッションとも胃が、大食と、これが野童に就て帯る事に決定した。ない、サマッションとも胃が、大食と、これが野童に就て帯る事に決定した。ない、サマッションとも胃が、大食と、これが野童に就て帯る事に決定した。ない、サマッションとも胃が、大食と、これが野童に就て帯る事に決定した。ない、サマッションとも胃が、大食を関連しては、元日の関連に対し、一般に関しては、九日の関連に対し、一般に関しては、元日の関連に対し、一般に関連しては、元日の関連に対し、一般に対しては、元日の関連に対し、一般に関連しては、元日の関連に対し、一般に関連しては、元日の関連に対し、一般に関連しては、元日の関連に対し、一般に関連しては、元日の関連に対し、一般に関連しては、元日の関連に対し、一般に関連しては、元日の関連に関しては、大きの形として、一体のの動きと関いたが、険情の趣が、大きのではない、大きのでも回のから、一般に対して、一般に対して、一般に対して、一般に対して、一般に対して、一般に対して、一般に関連を対して、一般に関して、一般に対して、一般に関して、一般に関連を対して、一般的の表のでは対して、一般的の表のでは対して、一般的の表のでは対して、一般的の表のでは、一般的を表のでは、一般のでは、一般的な対し、一般に関連を表のでは、一般に対して、一般的を表のでは、一般的を表のでは、一般的を表のでは、一般的を表のでは、一般的を表のでは、一般的を表のでは、一般的など、一般に対して、一般的など、一般に対して、一般的など、一般的など、一般的など、一般的など、一般に対し、一般的など、一般的など、一般的など、一般的など、一般的ので、一般に関連を表のでは、一般に対し、一般に関連を表のでは、一般に対し、一般に関連を表のでは、一般に対し、一般に関連を表のでは、一般に関連を表のでは、一般に関連を表のでは、一般に関連を表のでは、一般に関連を表ので、一般に関連を表のでは、一般に関連を表ので、一般に関連を表のでは、一般に関連を表のでは、一般に関連を表のでは、一般に関連を表のでは、一般に関連を表のでは、一般に関連を表のでは、一般に関連を表のに対し、一般に関連を表のに対し、一般に関連を表のに対し、一般に関連を表のに対し、一般に関連を表のでは、一般に関連を表のでは、一般に関連を表のに対し、一般に関連を表のに対し、一般に関連を表のに対し、一般に関連を表のに対し、一般に関連を表のに対し、一般に関連を表のに対し、一般に関連を表のに対し、一般に関連を表

日濠 互惠條約は 東京國通】日豫通商條約は 日下村井シドニー線領事と標 で通商との基礎的折衝を傾け つ」あるが、廣田外相は右互 悪條約に對する日本政府の具 を完了したので通商

たの如く快定した 左の如く快定した

議を起して居るものもあるでは親子夫婦の問題が起り家庭の争する等の問題が起り家庭の争する等の問題が起り家庭の争

題を中心としてソ聯従ビン九日發展通し北鐵

北鐵譲渡後の 身の振り方 從業員の家庭に爭議頻發

は原油六萬畷の生産を目指して満洲石油界にデヴューするが原油完藤に必要な硫酸は満州化學工業會社との間に供給等的により一手に供給することなった、満化と満州石油と

外留學生 奉天省の海

營養研究所黑田技手視察談

警察の目を

職業紹介所受體原氏は八眼線を了へて跨京した仮見線を了へて跨京した仮

悲惨な冷害地 親は娘を賣る

> 所 日

引割二の札正天奉

叉とない賣出し

桐タンス

参拾本

絕 對責任製造回

ます、一つは

ることに決定したが、これが「着工期

は、さきに監督官庫たる實際 二氏を現地に急派し締結折衝は、さきに監督官庫たる實際 二氏を現地に急派し締結折衝は、さきに監督官庫があることに決した、新納事務 株理事長

| 昇格するに決定した
| 「大阪戦通』大株理事長後任 務省の

光明。道へ

來満する

官局長

新京東 条通り電町 京 本 部 断 京 本 部 断 京 本 部 断 音 場 の 電 町 で の こ 階

る丸で来達する管理局長は機構問題解決後の 北平へ留學の 増加の傾向にある 三名の多数に上り今後更に九名、合計五萬八千百七十

満職衛學生選技試験にみごと 合格し、向ふ二個年間北平に 留學をする新京地方事務所丸 山進氏は満鐵育成學校の出身 昨年三月二十三日奉天地方事

お早いが勝ち 賣切れない内

賣大切見スンタ

販造製スンタ桐上井天奉

御買上を乞ふ

皆様へおやすく回

低氣壓依然去らず

「本天関通」現在本天に於る 雅教の取引は商會院内にある 雅教の取引は商會院内にある が、最近雑報の報入増加し居 り該地にては手狭まを感じ取 引上種々不便を来すに至つた ので、今回市政公署に於ては 工業區五馬路北端及び大南邊 工業區五馬路北端及び大南邊

直接施行の試験として、専門 満地に於ける獨學者に對する 機関として何一つ無いのに一 機関として何一つ無いのに一

するが之に先立ち折務省生駒 日大連入港の5らる丸で東溝 制制を易断

の一隅に残つて居た慈夢

斯が三江省所在地により住木地が三江省所在地により住木地が三江省所在地により住木

地に關する

正象師責任鑑定

じ尙高島易木、腰も販賣出張鑑定と通信鑑定に應

不運不幸惱み煩悶の

日四十四名、女中一萬九千二七十一名。女中一萬九千二

▲伍堂卓雄氏(昭和製鋼社長) 九日午後十時三十八分來京 間村金蔵氏(高鐵社員)九 日午後五時三十分大連より 來京、國都ホテルへ投宿 學年末が近づくに 即れて愛見の入學 難に憫む父兄遵を 難に憫む父兄遵を

二百名を算す

個様委員會は九旦午後一番A に中華、茜栗兩梗學級增加語 に中華、茜栗兩梗學級增加語

大元帥陛下

を高す野火事 にかけて約年を年間に直つて にかけて約年を年間に直つて 宮地方蒙古平原には野火事が 震撃し蒙古人の生命ともいふ 変を記事家畜は之がため類失 はれるといふ悲惨事は役年の

御豫定

時二十分中津部裁判長より同時二十分中津部裁判長より同時二十分中津部裁判長より同

供言渡しがあつた

蒙古人の生命

り間結なもつて重加亚の振興 安省内に二支部を設置した。 ・ の間結なもつて重加亚の振興 安省内に二支部を新京に置き新 正細亜精神の振興を企画を ・ を 創設する ことと なつた 密なる連絡により全術的に ・ を の間結なもつて重加亚の振興 安省内に二支部を設置した。 ペタル二人男 英靈を訪れて南下

日 ずペタルを踏んで削に向つて に行くか未定なるも南瀬各地 における英霊を慰め廻り、本

關東軍航空課長

が多くなつたので火事が多くなつた」とまで云つてるます。それほど彼等は火にます。それほど彼等は火にます。火事季節を迎へて蒙古す。火事季節を迎へて蒙古す。よく自動車等で旅行する方など車内で領章ない事です。よく自動車等で旅行する方など車内で領章ない事でする方など車内で領章を出へて続りを何気なく日本内地でする如く火のある鑑役出しまして蒙古人の生活を脅かす様な事をせぬ様特に一番お願ひしたいものです。この黙大いに自重しまして蒙古人の生活を脅力しまして蒙古人の生活を脅力とないるのです。 をなつてあます、それが置 となつてあます、それが置 となってあます、それが置

太る新京の姿・

乗客輻輳に惱

驛

增結?臨

時?目下考究中

合作社 近く金融會社

道部展題與

歩踏みこんだ

研究がない

生活を共にして蒙古研究に多年没頭してゐる某氏は語る

飛行機顔負け

滿鐵自慢の重油動車

極寒を控へて

年最村賣金福湯の爲良好な水田に對して播種し得ざる頗る 要康すべき現狀なるに鑑み、 同批程事田中永穏氏、評議員 教徒方、郷文藩以一行は今田 對する低利の融資を飼る事と たり、規則制定の無であるが 既に資金は勘案公司との間に

高女新設で **地方委員例會**

着、群馬縣面の大本管に入ら 時宮城御出門、飼二十分上野時宮城御出門、飼二十分上野時宮城御出門、飼二十分上野時宮城御出門、飼二十分上野

新京地方委員會例會は十日午 は第二高女新設並に中學、 は第二高女新設並に中學、 作で後者は率天に於ける地方 委員會聯合會で各地々方委員 中から一、二名宛を選終で調査しめ中 ので、これが人選を た事務所側から神崎福所長、 一定計画文の内容につき検討 に同三時散會したなほ間請願 は十日の地方委員會に請つた は十日の地方委員會に請つた 協和會熱河 工作に努力 會△二十日北票分響

協和會では從來輸地方に較べ 工工作不完分であった無河信 に力を走ぎつつあるが十一月 中に於ては制陽縣內のみでも 左の五ヶ所に分會設食式が暴 行される管である 十日新荒地分會ム十三日東

六自南海· 曼

松 花 江 凍 結 近 し は 宮錦園通』 智地方の 寒氣供 に 迫り 松花江沿岸も 漸大凍輔 に 迫り 松花江沿岸も 漸大凍輔

けふ請願文を審議

生類に入り領事領警察署の十年末を託に目前に終へ犯罪競 領警管內 犯罪數激增

禁輸五年公三百員

民間從犯被告

大川周明等判决言液さる 審は懲役十五年)

同用

五事件 成美 信

生産もこれに伴び減少値かに、疾死者を出すに至つた尚辭を

シ三男養腹さん二十六郎氏(永樂町三丁目)

時、電三三のの母

推通

話五三

一等十間、三等六間、特打のの、値段は昨年と高標、は飲風の春をしのぶ向きも多

五國、一等十五國、二等中五國、二等 他ひゆく頻京の関々でも ある。いつもより往文取りが十日程早く始まつたのは。また同會で建てた太子堂の維持愛に光てることゝなつてある。同會では納益を貧民救済費として警察署への答附の別程をは恒例により門祭の往文取りを開始するさらで 昭和九年も刺すところ五十日となつた。 も日本人の在るところ。正月を翌 今日財職法人新 も多からうと

學口持方 等為員 東天地方事為所 物

に満たず早くも貧窮者の中に 地倉器によれば冬季に於ける 生命の糧とも言ふべき 新の貯 悲惨事績出か 之助氏はハルビンにおける職 光周菜絲擴張賞地輸分その協 来裏打合せのため赴哈の途九 東裏打合せのため赴哈の途九 東裏打合せのため赴哈の途九 東裏打合せのため赴哈の途九 に深似ベスト 患者發生以來當 婆家灣の北方郭家店方面で暴 ・ を開設建脈診断の證明書を住力防疫に勢め五家にも防疫所を助疫所を設けて極 日本観光局事務取締役高久茲 防疫所設置 郭家店五家に

> 愛國ノ 出若干名急募

木人自筆を要持者で動力を平米サブレ(整理体集)一、協和國端ニシテ外務ニ経験アル人一、社會公益事業ニ努メ度キ人一、社會公益事業ニ努メ度キ人 滿洲國情報社

意思技の流行

知調 [是非り チューリン モーニング 防寒オー タキシード 背廣三揃

電話頭歌手

九七 書番ル

つ待を用御の顧愛御てし羅網を

三浦屋の 前借を踏倒 全浦警察視察のため東る十一 皆祭事務視察のため東る十一 日から三週間の豫定で出張の はず に前借一千國を踏倒し逃走し が同人は去月十日ごろ逃走し が同人は去月十日ごろ逃走し れたものである 修警察總監

字日なき有様であるが十一日 の子様は目下その交種使命に の子様は目下その交種使命に

展覽會

康徳會館内で 九日から三日 色紙、水彩畵

松本キク子嬢

徒蓮から満洲の小女達にと寄 でられた五萬余瀬に上る手紙 の一都を全融業に一通宛配布 して最後に各自加筆を願ふこ とゝなつてゐる

新京の記事箱

通りの競表による其後の戦績左の 從事した第○○○戦闘司令部 形を取つて闘事沿線の掃匪に に 関門國語)三方より包囲歌

時ごろ家人の際に業

亭三浦屋抱へ酌幅富

近の共脈の巣窟を夜襲し賊 清南方約二十キャ大親子附 がの共脈の巣窟を夜襲し賊 職に多大の損害を興へた、

表 同 新田 築 郷家屯事務所通遊在勘 屋 員 河郷 正三屋 員 河郷 正三屋 員 河郷 正三 新田築 四、一方敦化附近掃匪中の安 江部脈は十月卅一日敦化南 方四東南黄泥河に三合、双 遊の合流匪約百名の宿雪地 張に抵抗する敵州名を一蹴共産師の根據地を急襲し頑 たが我軍に損害なし

名取 當維 木村 留平 義捐金募集 東北農民救濟

展 員 振順炭坑庶務課

甲 屋 羽京地方事務所

蓄藏減少で ブ市の薪炭 大阪朝日新聞社では飢えと寒さに風窮のドン底に瀕してゐるの寒葉を行つてゐるが、新京新設電では同社支局で義捐金の聚接をしてゐるが、新

命乙種支那留學生

高久氏來京

爾係電話 (五八八九番 (電級子語所) 國際運輸 供式 打京 支店 国際運輸 供式 打京 支店 「三七五一番(同上現場荷役語所)

南滿洲鐵道株式會社 新京販賣事務所 電話 ニミ五〇巻(登集)

運輸株式會社新京支店ラシテ運搬セショテ端網指定販賣店扱石炭の生産通りニ側座保地である場合機の関連告仕候の利用和九年十一月一日 タレオツリン 数 安 各種石炭

間

温素町一丁目 所

年齢二十才前後の日本人希望者は 店員1

掃匪進捗

圖寧沿線の

概は右の如き困難なる問題な をはり聯各地方共貯蔵量少く 年はり聯各地方共貯蔵量少く 修事の検出が懸念されて居る 制式新 中種外裝刀結共 | 全四拾五圖 | 全四拾五圖 | 全四拾五圖 話芝二二四O刀舞町京市芝属巴町四一刀舞町 軍刀製作所 *

金四拾五圓奉仕

皇送クト型 要・切銭二

急に、触れをなすやうに無辜 減の女性に根源ないとおもふ

女は、ちろりつよ えっわたくしとそう

荒二郎の献を

『とれは困ったな、

歌から近野しなければなりませ

した。そしてお願道標にも開が

、 たとしも、八十吉先生な

せ、しきりに苦しんでゐる機で

を検で(中略) を検察性に大学致してより。その機能をは形だしく、一寸したの機能をは形だしく、一寸したのであるがあるがあるが、できない。それがあるが、できない。それが、できない。それが、できないでは、

聪

士)

成感聴音を促す為に、多くの無機を思う、戦力の特徴を減り、戦力の情報を減り、戦力は

(8

かられた、八十音々々々など」、先生の の名ばかりを、つひら郷で申上げました」

金の触見物といって、

必要としますし、其代

なことになります。 はいなの様の様力を特徴させるには でもしたらよいかと申しますと、 どうしたらよいかと申しますと、 それには情極的と精験的の二方面 を称へることが出来ます。

成る所謂微生物製製ですが、その 整體などもは優秀なる綜合

のでありま

としますし、場他グ

思つてゐたが、思ひきつてたづね

りでなく、大量の金粉を繰られば ・大量の金粉を繰りなれて ・大量の金粉を繰りなれて ・大量の金粉を繰りなれて ・大量の成分の趣でを食品か ・大量の金粉を繰りなれて

消極的の方面は

「私は解問へまるる者でござい

それでは八十吉先生とは、いま

の製物機能先生であったかし

との離地先生の名

| 勝之て難見の難にかょつてゐた。

汽車は、もう大森を通ぎ川崎を

便秘から救はな

れる

がく響もなく、結構機能をして見ましたし、出來るな野なして見ましたが、紫になりく中略として、生産を関するなり、大しているないのでは、大きなのでは、大きなのでは、大きなのでは、大きなのでは、大きなのでは、大きなのでは、一般では、大きなのでは、大きないないが、大きないない。

神 戸・藤井みち子

も張り、同には何かつかへてる

施城中から発養の曇り方に蔵金の ねばなりませんが、それにはまづ

「八十部焼塩は、ほんとに好いだ」でとざいます。あんな様い、大き

人物は、あまり

見常らないかと



の健しい、際から聞いて、芳二郎 下あの、どちらへいらつしゃいま Œ 羅門

さ、私が終込んできますと、職で、私間で下戦をなさいましたと 「えつ」 競女は、八十吉先生と てしまひきうになつて、 荒二郎候師 ない・ いらつしゃいますか?」 へを帯びた臓子で徐へた。 せんか、先生と り、今日急に名古屋へ贈ります」 やさしい整督に、奈泉猫かされ 際法の係め東京へは **荒二郎**

万様は、先生とお話しなすっても

では、よ」―わたくし、名古屋 『はい、歌らずこんなところで御 は、酸々おづらと萎縮 お妻は婚人の大臣といふ言葉がからすれば、大臣といふっは驚らない。寒ろ大役といふべきであらない。寒ろ大役といふべきであら

を、一身に引受けるのですから、 大役 ですが、窓にお乗は 大役 ですが、窓にお乗は 一大役 ですが、窓にお乗は 艇線すれば 船見と二人分の生活

「名古屋へいらしたととがございしてきた。」

正如志

私もさり思ひまする」

精力を持續する秘訣は

で、その政権に関する。 で、さらいふぼ性を飛し得る緊衝 を加しと云ひますと、まづ若素(わかもと)はサカロミセス かもと)を第一に事げ度いと思ひ を加したので、消化、吸收の機能は 著葉(わかもと)はサカロミセス を加したので、消化、吸收の機能は 著葉(わかもと)はサカロミセス を加した。 が、さらいふぼ性を飛し得る緊衝 素の性質が成る優秀なのです。 かもと)を第一に事げ度いと思ひ を加したでき他の取一成分の緊
も明かになりましたので、これが を加したでも他の取一成分の緊
も明かになりましたので、これが を加したでも他の取一成分の緊
も明かになりましたので、これが を加したでも他の取一成分の緊
も明かになりましたので、これが を関するので、これが を関するので、これが を対してある神りですが、そ を関するので、これが を対してある神がになりましたので、これが を関するので、これが を関するので、これが を関するので、これが を関が、これがは、よくカルシウムが を関するので、これが を関するので、これが を関かになりましたので、これが を関かになりましたので、これが を関かになりましたので、これが を関かになりましたので、これが を関かになりましたので、これが を関があられたわけであります。 を関かになりましたので、これが を関かになりましたので、これが を関かになりましたので、これが を関があられたわけであります。 を対してある。 を関するので、これが を関があられたわけであります。 を対してある。 を対してので、これが を対してある。 を対してので、これが を対してある。 を対してなる。 を対してなる。 を対しななる。 をする。 をす

Dをも含んでわるので、これを がるに要素研究を かもと)中には、優秀なるカル かもと)中には、優秀なるカル かっと、また、多量のピタミン シウムと共に、多量のピタミン

滋養物を多く攝るだけでは片手落

樂

養の

では、抵抗力の低下を飛すので が飛におけるカルシウムの総

芝は、抵抗力の低下を乗すセンスは、抵抗力の低下を乗すセンスを観ぶために縁起被や助験 ピタミンDを同時に操る必要が ので、カルシウムはピタミンDの協同 カルシウムはピタミンDの協同 カルシウムの神経には、ので、カルシウムの神経には、

其土他木



たの効果は一般の緊急性に握っ も細絡するといふわけですから、 を細絡するといふわけですから、 しても、通常の造地部の及ばぬ

BAR

二十人、快食・快眠・快便の調和 代理店契約 **)**表代電 所作製門大 國子大國公走京東

山崎齒科 中央通西公園前

意味五八〇三字

間 九時==午後六時 ▶目科業營◆ 製機上表新 械 造床敷替量

玉 商 電話ニニカの番 新京東二体通り

冬の 學富荷着! 電話三〇九二番

世間には発表といへば、肉や卵 をいのですが、それはまだ発養といると、肉や卵の発音であった。 思つてある人が をいのですが、それはまだ発養の をがのの意味がわかってある人が をがあります。 はんとの意味がわかってある人が をがあります。 は、としてそ 肉や卵の要素質し、悪ってある人が をがあってあるので、効量要質の は、主としてそ などのですが、それなで などのですが、それなで などのですが、それなで などのですが、それなで などのですが、それなで

新京第一の機械場面 を種機械設置並に設計画面 各種機械設置並に設計画面 を 動機 ウオシントボン 自動車修繕 新京東三條通一番地 ル負ブ

幾房

司 京 東 五條 通 香





砂販賣

ボン

多少二不拘御用命被 下度候

新京祝町三丁目

電話五六三七

眼 通 六六

知

識

賣却並に保管に應す般貨物の専用線 满州製油 社會社 鰀道北石叠道路に面し雨天物の積卸保管を引受け各位



爾克德日本鄉國本町四丁四